

◇ 日本史

日5-1~日5-11まで11ページあります。

第1問 次の文章を読み、問に答えよ。

7世紀の朝鮮半島では、(ア)唐と新羅が結んでまず百済を、その後高句麗を滅ぼした。孝徳天皇の没した後に飛鳥で即位した(イ)斉明天皇のもとで、倭は唐・新羅に対し、百済復興を支援するため大軍を派遣したが、663年に(A)で唐・新羅連合軍に大敗した。この後、新羅が朝鮮半島の支配権を確立し朝鮮半島を統一した。(A)での敗戦を受けて防衛政策が進められた。この政策のなかで、百済からの亡命貴族の指導下に、(ウ)九州の要地を守る水城や大野城・基肄城が築かれ、対馬から大和にかけて古代朝鮮式山城が築かれた。中大兄皇子は667年に都を近江大津宮に移し、翌年即位して天智天皇となり、最初の戸籍である(B)を作成した。

天智天皇が亡くなると、天智天皇の子で近江朝廷を率いる(C)と天智天皇の弟大海人皇子とのあいだで(エ)皇位継承をめぐる戦いがおきた。大海人皇子は東国の美濃に移り、東国の豪族たちの軍事動員に成功して(C)を倒し、(オ)翌年飛鳥浄御原宮で即位した。

問1 文中の下線部(ア)について、当時国際都市として栄えた唐の都はどこか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 洛陽
- ② 大都
- ③ 長安
- ④ 咸陽

問2 文中の下線部(イ)について、この天皇は誰が重祚して即位した天皇か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 舒明天皇
- ② 崇峻天皇
- ③ 持統天皇
- ④ 皇極天皇

問3 文中の(A)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 磐井の乱
- ② 白村江の戦い
- ③ 刀伊の入寇
- ④ 江華島事件

問4 文中の下線部(ウ)について、九州の要地とは具体的にはどこを指しているか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 藤原宮
- ② 大宰府
- ③ 平城宮
- ④ 鎮守府

問 5 文中の(B)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 庚午年籍
- ② 庚寅年籍
- ③ 壬申戸籍
- ④ 田数目録

問 6 文中の(C)にあてはまる人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 大友皇子
- ② 大津皇子
- ③ 草壁皇子
- ④ 有間皇子

問 7 文中の下線部(エ)について、この戦いが起きたのは何年のことか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 670 年
- ② 672 年
- ③ 681 年
- ④ 694 年

問 8 文中の下線部(オ)にあたる天皇時代の政策について、誤っている文を次の①～④のうちから一つ選べ。

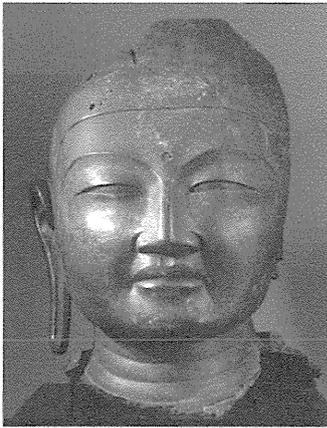
解答番号

- ① 国家体制の充実をはかり、日本最古の貨幣と考えられている富本銭の鑄造をおこなった。
- ② 仏教興隆が国家的に推進され、大官大寺や薬師寺がつくられ始めた。
- ③ 長屋王が左大臣として政治を支え、八色の姓を定めて豪族たちの勢力を抑えた。
- ④ 国史編纂事業が始められ、奈良時代に『古事記』や『日本書紀』として完成した。

問 9 文中の下線部(オ)と皇后である持統天皇の時代を中心とする文化を白鳳文化と呼ぶ。この文化の作品としてあてはまらないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

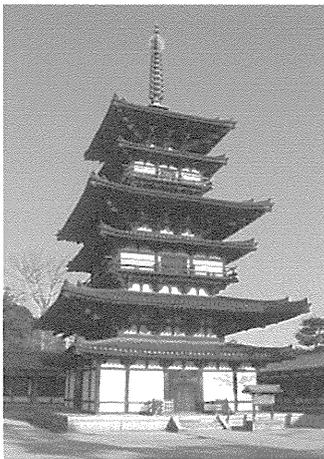
①



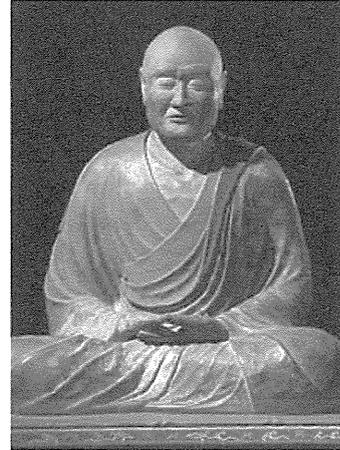
②



③



④



問 10 8世紀に起こった事柄について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号 10

- Ⅰ 道鏡が天皇になることを阻止する宇佐八幡神託事件が起こった。
- Ⅱ 藤原仲麻呂を倒そうとするが、逆に滅ぼされた橘奈良麻呂の変が起こった。
- Ⅲ 玄昉と吉備真備の排除を求めて藤原広嗣の乱が起こった。

① I → II → III

② I → III → II

③ II → I → III

④ II → III → I

⑤ III → I → II

⑥ III → II → I

第2問 次のAとBの史料または文章を読んで、それぞれの問に答えよ。

A

(承久三年五月)十九日壬寅……(ア)二品，家人等を簾下に招き，秋田城介景盛を以て示し含めて曰く，「皆心を一にして奉るべし。是れ最後の詞なり。(イ)故右大將軍，朝敵を征罰し，(ウ)関東を草創してより以降，官位と云ひ俸禄と云ひ，其の恩，既に山岳よりも高く，溟渤よりも深し。報謝の志浅からんや。而るに，今逆臣の讒に依りて，(エ)非義の綸旨を下さる。名を惜しむの族は，早く秀康・胤義等を討ち取り，三代將軍の遺跡を全うすべし。但し，(オ)院中に参らんと欲する者は，只今申し切るべし」者，群参の士悉く命に応じ，且つは涙に溺れて返報を申すこと委しからず。只命を軽んじて恩に酬いんことを思ふ。

問1 史料中の下線部(ア)に関して、「二品」とは御家人たちを説得した女性を指す。それは誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 藤原薬子
- ② 北条政子
- ③ 日野富子
- ④ 徳川和子

問2 史料中の下線部(イ)に関して，これは誰のことか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 平忠盛
- ② 源義朝
- ③ 平清盛
- ④ 源頼朝

問3 史料中の下線部(ウ)に関して，「関東を草創」とはどんな意味か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 摂関政治を確立したこと
- ② 院政を開始したこと
- ③ 鎌倉に幕府を開いたこと
- ④ 御成敗式目を制定したこと

問4 史料中の下線部(エ)に関して、「非義の綸旨」とはある人物の追討令を意味している。ある人物とは誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① 北条実時 | ② 北条時頼 |
| ③ 北条義時 | ④ 北条早雲 |

問5 史料中の下線部(カ)に関して、「院中」に最も関連の深い人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|---------|---------|
| ① 後鳥羽上皇 | ② 後醍醐天皇 |
| ③ 後小松天皇 | ④ 後陽成天皇 |

問6 この史料の内容が示す乱後の事柄に関する次の文の正誤についてあてはまるものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I 乱後、新しく地頭を置く際に、これまで給与が少なかった土地では新補率法を定め、その給与を保証した。
- II 乱後、新たに設置された京都所司代では、朝廷や西国大名の監視が強化された。

- | | | |
|---|-------|--------|
| ① | I - 正 | II - 正 |
| ② | I - 正 | II - 誤 |
| ③ | I - 誤 | II - 正 |
| ④ | I - 誤 | II - 誤 |

B

(カ)江戸幕府三代将軍徳川家光の代になると幕藩体制の整備も進み、(キ)武家諸法度に基づく大名統治の仕組みも確立した。また、幕藩領主の財源となる年貢の徴収を確実なものとするために、(ク)農民の管理・統制を強化する諸法令を整えた。幕府の財政収入は、17世紀末には400万石にもおよぶ直轄領(幕領)から上がる年貢のほか、(ケ)佐渡・伊豆・但馬生野・石見大森など主要鉱山からの収入であった。また、江戸・京都・大坂・長崎・堺などの重要都市を直轄にして、商工業や(コ)貿易を統制し、貨幣の鑄造権も握った。幕府の軍事力は、将軍直属の家臣団である旗本・(A)のほか、諸大名の負担する軍役で構成され、圧倒的な力を保持していた。

問7 文中の下線部(カ)に関する次の文のうち、正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 徳川家光は諸大名に対し国元と江戸とを半年交代で往復する参勤交代を義務付けた。
- ② 徳川家光は一国一城令を發布し、幕府の許可なく城を修築することを禁じた。
- ③ 徳川家光は、全国に禁教令を出し、やがて元和の大殉教という弾圧をおこなった。
- ④ 徳川家光の弟には保科正之がいて、四代目の将軍徳川家綱の政治の補佐をした。

問8 文中の下線部(キ)に関して徳川家光が出した武家諸法度は何令か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 寛永令
- ② 元和令
- ③ 寛文令
- ④ 天和令

問9 文中の下線部(ク)について、その正誤の正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I 幕府は身分統制令を出して、華族・士族・平民などの身分に人々を区分した。
- II 幕府は本百姓の没落を防ぐため、田畑永代売買の禁止令を出した。

- ① I－正 II－正
- ② I－正 II－誤
- ③ I－誤 II－正
- ④ I－誤 II－誤

問 10 文中の下線部(ケ)について、但馬生野と石見大森の両方で主に採掘される鉱物は何か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 鉄鉱石
- ② 金
- ③ 石炭
- ④ 銀

問 11 文中の下線部(コ)について、この貿易統制で 1639 年に来航が禁止されたのはどこの国か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① イギリス
- ② オランダ
- ③ ポルトガル
- ④ スペイン

問 12 文中の(A)にあてはまる語句は何か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 御内人
- ② 御家人
- ③ 同朋衆
- ④ 奉公衆

問 13 江戸時代の出来事について述べた次の文 I～III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

- I ロシア軍艦の艦長ゴローウニンを幕府が捕らえる事件が起こった。
- II 紫衣事件が起こり、後水尾天皇が幕府の許可なく突然譲位した。
- III 島原の乱が起こり、天草四郎時貞を中心として激しく幕府に抵抗した。

- ① I → II → III
- ② I → III → II
- ③ II → I → III
- ④ II → III → I
- ⑤ III → I → II
- ⑥ III → II → I

第3問 次のAとBの文章または史料を読んで、それぞれの間に答えよ。

A

(ア)第一次世界大戦は日本に大戦景気をもたらした。船舶不足により、造船業・海運業は好況となり、日本はイギリス・アメリカに次ぐ世界第3位の海運国となった。その結果、(A)が生まれることとなった。鉄鋼業では八幡製鉄所の拡張や満鉄による(B)の設立のほか、民間会社の設立もあいついだ。薬品・染料・肥料などの分野では、交戦国である(C)からの輸入が途絶えたため、化学工業が勃興した。この時期、工業生産額が農業生産額を追いこし、労働者数は大戦前に比べ1.5倍に増加した。しかし、大戦後には不況となり、労働者の生活が圧迫され、労働組合の組織化がすすんだ。地方農村でも、寄生地主制のもとで小作争議が頻発し、1922年に小作人組合の全国組織である(D)が結成された。

大戦による資本主義のさらなる発展にともない、都市部でも人口が膨張した。義務教育の普及にもなって中等・高等教育機関も拡充され、都市を中心に学生・知識人が増えるとともに、事務職につく給料生活者が大量に出現した。女性もタイピスト・電話交換手などの職種に進出し、職業婦人とよばれた。マス＝メディアも発達し、(イ)文化の大衆化がすすんだ。雑誌では『(E)』『改造』などの総合雑誌にくわえて、(ウ)1925年には、大衆娯楽雑誌である『(F)』が創刊された。

問1 文中の下線部(ア)について、第一次世界大戦が始まったのは何年か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 1904年
- ② 1914年
- ③ 1918年
- ④ 1922年

問2 文中の(A)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 両替商
- ② 海援隊
- ③ 船成金
- ④ 企画局

問3 文中の(B)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 日本製鋼所
- ② 鞍山製鉄所
- ③ 池貝鉄工所
- ④ 日本製鉄会社

問4 文中の(C)にあてはまる国名は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① ドイツ | ② フランス |
| ③ イギリス | ④ オランダ |

問5 文中の(D)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|-----------|-------|
| ① 労働組合期成会 | ② 友愛会 |
| ③ 日本農民組合 | ④ 黎明会 |

問6 下線部(イ)に関する次の文の正誤についてあてはまるものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I 『大阪朝日新聞』と『東京朝日新聞』の系列のように発行部数が100万部をこえる新聞が現れた。
- II 映画は活動写真とよばれ、当初は無声映画を弁士による解説つきで上映した。

- | | |
|-------|------|
| ① I－正 | II－正 |
| ② I－正 | II－誤 |
| ③ I－誤 | II－正 |
| ④ I－誤 | II－誤 |

問7 文中の(E)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① 国民之友 | ② 種蒔く人 |
| ③ 明六雑誌 | ④ 中央公論 |

問 8 下線部(ウ)について、次の文のうち、1925年に起こった出来事でないことをあらわしている文を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 「国体」の変革や私有財産制度の否認を目的とする結社を処罰する治安維持法が成立した。
- ② 片岡直温蔵相の失言をきっかけに取り付け騒ぎが起こり、銀行の休業が続出した。
- ③ 満 25 歳以上の男性に選挙権を与える普通選挙法が成立した。
- ④ 日本とソ連の国交を樹立する日ソ基本条約が締結された。

問 9 文中の(F)にあてはまる雑誌名はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 文藝春秋
- ② 赤い鳥
- ③ キング
- ④ サンデー毎日

B

六、(エ)吾等ハ無責任ナル軍国主義カ世界ヨリ駆逐セラルルニ至ル迄ハ、平和、安全及正義ノ新秩序カ生シ得サルコトヲ主張スルモノナルヲ以テ、日本国国民ヲ欺瞞シ之ヲシテ世界征服ノ挙ニ出ツルノ過誤ヲ犯サシメタル者ノ権力及勢力ハ、永久ニ除去セラレサルヘカラス

八、『(G)』ノ条項ハ履行セラルヘク、又日本国ノ主権ハ本州、北海道、九州及四国並ニ吾等ノ決定スル諸小島ニ局限セラルヘシ

十三、吾等ハ日本国政府カ直ニ全日本国軍隊ノ(オ)無条件降伏ヲ宣言シ、且右行動ニ於ケル同政府ノ誠意ニ付適当且充分ナル保障ヲ提供センコトヲ同政府ニ対シ要求ス。右以外ノ日本国ノ選択ハ迅速且完全ナル壊滅アルノミトス

出典:『日本外交年表並主要文書』

問 10 史料中の下線部(エ)に関して、「吾等」とはこの宣言を出した三国を示している。その三国とはどの国を指しているか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① アメリカ・イギリス・ドイツ
- ② アメリカ・ソ連・中華民国
- ③ アメリカ・イギリス・中華民国
- ④ アメリカ・イギリス・フランス

問 11 史料中の(G)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① カイロ宣言
- ② 二十一カ条の要求
- ③ ヤルタ協定
- ④ 大西洋憲章

問 12 この史料は何年に出されたか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 1939 年
- ② 1941 年
- ③ 1943 年
- ④ 1945 年

問 13 下線部(オ)に関連して、日本の降伏文書調印時の連合国の代表は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① アイゼンハワー
- ② フルシチョフ
- ③ マッカーサー
- ④ チャーチル